

令和5年度 長野東高等学校 学校評価表

学校教育目標		将来、国際的視野に立つて社会の進展に貢献できる人材の育成に努める。このために明瞭で秩序ある学校生活をおとし、教養を高め、心身を鍛え、自主的で創造性豊かな人間形成を期す。			
重点目標 (中長期的課題)		確かな学力の保障と自立した個の育成をめざす		教員内評価	学校評議員 委員の評価
年度重点目標		1 生徒の目指す進路実現を支援する	B	B	
		2 生徒の心の健康に十分配慮するとともに、人権を尊重した学校生活のルール・マナーの向上を図る	B	B	
		3 いじめ・ハラスメントを許さない安心で安全な学校作りをすすめる	B	B	
		4 部活動・生徒会活動・ボランティア活動などの充実を図る	B	B	
具体的目標		具体的方策		教員内評価	学校評議員 委員の評価
A	授業の充実を図るとともに、生徒の家庭学習を習慣にさせる。	① 進路実現の基本は授業であることを理解させ、集中して授業に取り組む姿勢をつくる。また、予習・復習をして授業に臨むことを促し、家庭学習習慣を身につけさせる。また、自学自習の大切さを理解させ、学習室や多目的教室の利用を促す。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の得意・不得意を理解し、どう学ぶべきかを考えて自主的に学習できていると感じます。 ・自分の高校時代のことを思い出すと、授業・学習への関心は、自分の好きな教科と併せて、先生の影響が大きかったと思います。先生方の益々の尽力に期待します。 ・お一人お一人の特性を引き出されるような学びを希望します。
		② 受験に向けた学習内容を意識し、早くから準備に取り組むための指針を示す。また国立公立大学を目指す生徒には、「5教科7科目」の意識付けと学習集団作りもさせる。	B		
		③ 校内授業公開などを通じて授業の方法を研究しあうとともに、授業アンケートを実施し自らの授業を省みてさらなる向上をはかる。	B		
B	補習授業・模擬試験等の積極的参加を促す。	① 長期休業中や放課後の補習を充実させ、多くの生徒の参加を呼びかける。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が無理してやる補習にならないようにしていただきたい。 ・大学の推薦入試の多様化で、面接（ディスカッション等）指導はさらに難しくなっていくと考えられます。 ・進路・学年の先生方をはじめ、多くの職員が関わっている。 ・ヨーイドンで眠ってしまう生徒もいる。1、2年生の全員模試の意味について再検討はどうか。
		② 小論文・面接指導については、必要に応じて個別指導を行い、指導を有効なものとする。	B		
		③ 進学模試・公務員模試等を実施し、1・2年生は生徒全員、3年生は必要とする生徒全員が受験するように促す。また模試の解説講座等機会をとりながら様々な学習を有効に活用していく。	B		
C	生徒個々に応じた進路実現の支援をし、進路情報の発信に努める。	① 進路講演会・就業体験等を行うことにより、望ましい職業意識を育成する。また進学・就職を目指す生徒が自己の将来の生き方や具体的な進路を考えさせるため、キャリア教育を推進する。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・業者任せになっている。さんぼうを使っていることに疑問を感じる。 ・生徒にとってより意味のある講演会の実施を望みます。コロナも収束してきましたし、生徒の進路希望に沿うなら、幾分即大偏重な指導な気がします。指定校の教室提示の方法についても考え直すべきだと思います。 ・それぞれが目標を明確に持ち、それに向け学んでいるという生徒さんが多いと感じます。 ・業者任せになっているとありましたが、生徒さん自身が望んでいる指導・支援をしていただけたらと思います。
		② 大学・短大・専門学校等の学校見学や公開授業への参加を促す。また、看護医療系希望者には医療現場体験をさせる。	B		
		③ 就業体験・講演会等で就職希望者の意識を高めさせ、内定率100%を目指す。	B		
D	朝の読書の時間を充実させ、読書の習慣を定着させる。	全職員で読書指導に取り組む。実態調査を実施し、全体の足並みを揃えて推進していく。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・廃止の意見が多いので存続は難しいと思うが、今後入試の多様化に対応するため等にも読書習慣は必要であると思う。残念ながら意義が共有されず「足並みをそろえて推進」とはならないようである。（現3年生の大学入学共通テストの反省を見て「日頃から読書をすべし」との声もあった。） ・3年生にとっては、朝読（朝読）は有効であったと思う。 ・廃止の意見が多いことですが、その理由をきちんと精査して、継続するなら一般論でなく、学習・生活・将来等、生徒の取り巻く環境に則した必要性を伝えることが大切かと思う。
E	「生活のさまり」に沿った生活態度を心がけるように全職員で指導し、高校生としてふさわしい身だしなみに整えさせ、基本的な生活習慣の確立を図る。	① 授業を大切にす姿勢を身につけるため登校指導を行い、遅刻の防止に努めると同時に生徒相互や生徒職員の挨拶を習慣づけ、遅刻者を1日平均3.8人未満にする。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻者は昨年度よりは減った印象。 ・立ち番指導などやるのなら全職員で協力してやるべき。 ・授業・HRでスマホをいじっている、という反省がでていたので、年度の始めにもう一度指導について確認し徹底する必要がある。 ・休み時間にスマホをいじっている2年生も見られた（注意したが） ・今年度は部室での盗難や女子マネージャー室への不審者侵入、自転車盗難等、生徒による防犯のための管理ができていないことが多かった。 ・防犯カメラの設置をお願いしたい。 ・生活指導に対しても、きめ細かく、一方的でない対応されていると感じています。
		② 始業前・昼休み・放課後以外の携帯電話・スマートフォンの使用を禁止した校内規定を生徒自らが遵守するように全職員が歩調を合わせ指導する。またロッカーに鍵を掛け、自己の持ち物や貴重品の管理が徹底できるよう指導し、盗難事件の防止に努めるとともに学習環境の整備にも取り組む。	B		
		③ 高校生として相応しい身だしなみを身につけさせるように、全職員が意識を統一して指導に当たる。年8回の頭髪検査を実施し、茶髪・特異な髪型については改善指導する。また気がついた段階で改善指導する。	B		
F	全職員が生徒の心の状態に十分に目を配り、不登校の未然防止を図る。	職員間で生徒一人ひとりの状況に関する情報共有を図りながら、3日連続もしくは1ヶ月4日以上の欠席者に対して面談を行ったり、アセスや学校生活アンケートなどを活用して、心に悩みを持つ生徒を早期発見し、早期対応していく。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・相談室に常駐者がいないことは問題だと思います。職員の常駐を強く希望します。 ・欠席の多い生徒との面談指導など新たな取り組みはとてもいいと思う。 ・面談は一定の効果があった。特性を持つ生徒への指導の困難さを感じた。（多くの先生に関わっていただき担任として助けられた） ・不登校対策として早期の原因究明や対応に尽力した。 ・ご家族との連携も密にして、生徒みなさんが楽しい学校生活を送れることを期待します。
G	自転車運転において、社会の一員として交通法規が遵守できるよう指導する。	全員が自転車保険に加入し、交通法規に則った安全な自転車運転ができるように、各学年で交通安全講習を実施するとともに春と秋の交通安全週間にあわせて安全指導を実施する。また、定期的に自転車の整備点検を実施し、事故件数年間20件未満を目指す。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか減らない現状はあるが、それでも学年が進むにつれて減少、少なくとも深刻な事故は減っていると思うので、言い続けることは重要だと思う。 ・自転車事故が減らないのは何故でしょうか。 ・職員の呼びかけだけではどうにもならず、頭が痛いですね。 ・命に関わることです。事故が起きないよう折るばかりです。 ・歩道に面して車の出し入れの際、よく見て皆様に迷惑のかけないように努めていますが、出会ったときは気持ちよく立ち止まって待ってくださって感謝しています。 ・自転車通学の子に気をつけてもらいたい。早めのライト点灯、白っぽい服にしてもらうなど、事故防止に向けた取り組みをお願いいたします。
H	「いじめ」が人権を侵害する行為であることを啓蒙し、「いじめ」について考える取り組みを学校生活の様々な場面で日常的に行い、予防・根絶に努力する。	日々の授業や特別活動など様々な場面において自己有用感や人権感覚を育む教育活動を行う。また、アンケート調査を年3回実施(学期末考査前)し、「いじめ」の有無の把握に努める。保護者に対して1学期保護者懇談の際にアンケート用紙を配布し、把握に努める。また「いじめ」が確認された場合は、「いじめ対応マニュアル」に沿って、各部署で連携をとりながら、臨機応変に対応していく。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・1年でいくつか「いじめ」があったが、校内マニュアルに沿って適切に対応できた。 ・いじめに関する報道でよく見受けられるのが、「学校としては『いじめ』とは認識してなかった」という学校の見解。とても不愉快な気持ちになります。東高ではそのようなことにならないよう、些細なことでも構わずお告げください。

4	生徒会活動やボランティア活動等を通して地域の方々と交流を持ち、学校と地域との連携を図る。また、校内の美化はもちろんのこと、学校周辺を含め地域の方々と協力して環境整備を行えるような活動をする。	① 新しい企画を入れ委員会の活性化を図り、委員の自覚と意識を高める。特に文化祭・クラスマッチ等の生徒会主体の行事では生徒自ら企画・運営・実践が出来るよう支援する。また、それらの取組みを通して、コミュニケーション能力や人間関係形成力を育てていく。	B	B	A	・もっと生徒がのびのびと活気ある取組みをしてほしい。 ・コロナ前に戻りつつあり、生徒は頼もしかった。 ・文化祭を従来の形に近づけることができた。		
		② 校外ボランティアセンターや諸団体と連携をし、適切な情報収集を行うとともに、活動内容の周知を図る。また、生徒が安全に活動に取り組むことができる校内支援体制について研究する。活動を通して地域や人の大切さを学ばせる。	B			・全生徒さんが、いずれかの活動に参加している状況がベストかと思いますが、なかなか難しいのでしょうか。生徒会・ボランティア活動を通して、勉学だけでなく、人との繋がりを学べる場が学校であるということ、生徒さんに知ってもらいたいです。 ・毎年ボランティアや交流会等でお世話になっています。よく気付き、主体的に取り組んでくださり感謝です。 ・個人個人の育成と責任感を持つことをお願いしたい。 ・もう少し交流があってもいいかと思う。一緒に何かできることがあれば幸いです。 ・地域の行事に積極的に参加いただきたい。 ・朝陽地区の球技大会で会場の支援をしていただいたことはありがたかった。 ・地域アンケート等を活用して良い方向へ向かう努力がうかがえる。		
		③ 日常の清掃活動を通して、生徒一人ひとりの校内美化の意識を高める。さらに、清美委員会による定期的な美化活動や各学年毎の環境美化作業による校内美化を図る。また清掃用具の定期的点検と清掃用具庫の整理・管理を行う。	B					
J	部活動の活性化を図る。	① 集团的・自主的に活動を行う事により、より高い水準の技能や記録に挑戦する中で、協調性を学び活動の楽しさや喜びを味わい、充実した学校生活を送れるように支援する。	B	B	A	・個人の反省になりますが、他の業務と両立して、充分な指導を行うことは難しいです。 ・頑張っていて結果も出ていると思います。 ・多くの団体・個人で結果が良かったように思う。 ・部活動は学校の活力の一つであり、生徒達にとって大切にしている活動の一つでもあります。この活動を精一杯支援することは、生徒達が学校に寄せる信頼をアップすることにつながります。先生方は大変ご苦労かと思いますが、今後も部活の活躍に期待します。 ・吹奏楽の鑑賞、毎年出掛けています。 ・高校再編で長野東高校はどうなるのでしょうか。伝統があり、常に全国の上位校である女子駅伝チームはどうなるのでしょうか。地元の一員として心配です。 ・全国有数の駅伝、新体験の全国常連校、吹奏楽の強豪校がまじり統合されるような事はないですよね！		
		② 各クラブ毎の具体的な目標を設定するとともに、昨年より多く県大会以上の参加ができるように努力する。	B					
全	K	地域からの意見を幅広く取り入れ、地域に信頼される学校を目指す。	学校公開・学校説明会・体験入学を実施し、保護者・地域の方々・中学生の参加者増を目指す。また広報誌ののめーるを発行し、中学校への配布、地域への回覧を行う。HPの充実及び更新回数の増加をはかり最新ニュースを掲載する。中学校訪問を実施し、学校生活の様子や実績などを報告するとともに、アドミッションポリシー等の情報を提供する。	B	B	B	・昨年よりはできていた印象があります。 ・三陽中学校から毎年多くの生徒が長野東高校を志願している事実が、東高が地域から信頼され、魅力ある学びの場であることを証明しています。今後とも命と人権を大切にしたい。元気で笑顔あふれる学校づくりに期待します。また、地域企業との連携を図るために、エムウェーブ大通り振興会とタイアップすることは大変有効です。 ・学校も一つの社会と思っています。社会で起こっている良いこと・悪いことは、学校でも同じであるということ、先生・生徒さん全員で考える場をいろいろな形で具現化していただければと思います。 ・女子駅伝等素晴らしい成績を上げている部活動はよく頑張っていると思います。もっと校外への情報発信が必要ではないでしょうか。	
		L	① 学校運営では安全確保を図り、一斉連絡網を利用し、学校と保護者との情報共有化に努める。	① 大地震等の対応を含めた防災体制を見直し、休日や勤務時間外の防災体制の確立を図る。			B	・休日や勤務時間外の防災体制はなかなか難しいと思う。（人数的にも） ・休日の防災体制が今年度はどのようになっていたか、緊急連絡後の職員の行動等、全体の流れがわかるものが1枚あっても良いと思った（地震等、職員も連絡がつかない場合とか） ・災害時・非常時にはぜひ連絡できるようにお願いいたします。
			② 一斉連絡網への生徒・職員全員の加入により、学校からの情報を生徒・保護者・職員により早くより正確に伝える体制を整える。個人情報の漏洩・乗損等の防止を検討し、安全確保に努め、危機管理体制を整備し、職員が的確に対応し、機能できる意識を育てる。	B				
M	教職員の綱紀の粛正に万全を期し、服務規律の確保に努める。	常に交通法規を遵守し、交通事故の防止に努める。生徒へのセクシャルハラスメント及びいじめた行為が発生することのないよう厳に注意をし、また体罰はいかなる理由があろうとも行わない。そのために各種研修会を企画する。	B		・職員間で残念なことにバワハラに近い発言や、配慮に欠けた発言をする場面を研究室や学年会で見聞きする。生徒の人権尊重をしなければならないだけでなく、職員間でもっと思いやりのある言動をしていかなくてはならない。			